

私が所属する「とちぎ自民党議員会」として県議会ホームページに掲載する「会派の主張」を作成しました。

私たち「とちぎ自民党議員会」は、33 議席を有する県議会最大会派です。県内各地で活動する同志が、県民の皆様の声に耳を傾け、地域の課題をしっかりと把握しながら、政策立案・政策提言を行い、責任会派としての「実行力」を発揮してまいります。

2019 年度は、本県の総合戦略「とちぎ創生15(いちご)戦略」の最終年となります。ここに掲げた基本目標の達成に向け、少子高齢化・人口減少などの諸課題に的確に対応し、本県の未来創生に向けた施策を積極的に推進していかなければなりません。

同時に、これまでの成果や課題について十分な検証を行った上で、2020 年度を始期とする次期総合戦略を策定していくという極めて重要な時期であると考えています。

県内各地域の特性を活かしながら、本県の持つ強みを更に磨き上げ、無限の可能性に果敢にチャレンジし、持続的な県勢の発展に努めてまいります。

以下、とちぎ自民党議員会が進めていく具体的な取り組みについて記載します。

【県内経済対策の強化】

◇**創業環境の整備**を進めるため、産学官金が連携して、ベンチャー企業の創出や地域の課題解決に取り組む事業者の創業を支援し、**本県での開業率の向上**を図ります。

◇本県企業の競争力強化や生産性向上のために、栃木県 IoT 推進ラボを活用して幅広い産業分野における IoT の導入を支援していきます。

◇**関西圏における情報発信力**を強化し、「大阪センター」を拠点とした観光誘客や企業誘致に取り組むとともに、本県産農産物の販路拡大に努めていきます。

◇国の「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を活用し、東京圏からの移住、県内中小企業への就職支援を進めていきます。

◇**アフターDC**(デスティネーションキャンペーン)を活かして本県への**観光客入込数、宿泊者数**を増加させます。地域の観光資源を活かすため**とちぎ版 DMO**(デスティネーション・マネージメント・オーガニゼーション)の形成を積極的に支援し、本県の持続的な観光振興に向けて取り組みます。

◇東京圏に近接し、東北道、北関東道、圏央道などによる交通の要衝としての地理的優位性を生かした、戦略的な**企業誘致や産業団地の整備**などにより、**雇用の創出**を図ります。

◇東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会、いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会を見据えながら、「とちぎ版文化プログラム」に基づく各種事業の実施により、本県文化の底上げと地域の活性化を図るとともに、人々を魅了する本県の豊富な地域資源を効果的に発信するなどにより、「選ばれるとちぎ」を目指し、ブランド力の強化に戦略的に取り組みます。

◇国際化への対応強化のために新設する「国際戦略推進本部」の動きに合わせ、具体的な**国際戦略の策定**に積極的に関与していきます。

【安全・安心な地域社会づくり】

◇国の気候変動適応法に呼応し、本県各地域の実情に応じた気候変動の影響に適切に対処するため、「**地域気候変動適応計画**」の策定に取り組めます。

◇国の「防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策」に呼応し、治山施設やため池、道路、河川、砂防施設などの防災・減災対策を進め、**災害に強い県土づくり**を実行します。

◇橋梁、トンネル、学校、庁舎などの老朽化が進む中、県民の安全・安心を確保する観点から、「**栃木県公共施設等総合管理基本方針**」に基づき、**公共施設の保全・長寿命化**を計画的に推進します。

◇災害から県民を守る地域づくりを進めるため、**逃げ遅れ防止に関する啓発等**の避難対策を強化するとともに、**地域防災力の強化**を図るため、市町における**消防団員確保**に向けた取り組みを積極的に支援します。

◇高輝度標識・標示等や信号機の新設・改良など**交通安全施設の更なる充実**、特殊詐欺撲滅対策の強化、自転車事故防止対策、警察官の増員などにより、**全国一犯罪・交通事故の少ない安全・安心なとちぎづくり**を進めます。

【保健・医療・福祉の環境改善】

◇住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される、**地域包括ケアシステム“とちぎモデル”**の確立を図ります。

◇国民健康保険の安定的な運営を図るとともに、上記システムの構築や救急医療体制の充実、ICT を活用したヘルスケアの推進、高齢者の生きがいづくりなどにより、**健康長寿日本一とちぎの実現**を図ります。

◇障がい及び障がい者に関する理解を深め、障がい者差別を解消するための取組強化や、障がい者の自立支援などにより、障がい者が住みやすい環境づくりを進め、**共生社会の実現**を図ります。県内宿泊施設に対し障がい者の視点によるバリアフリー改修の提案等を行い、その改修への支援を強化します。

◇医療・福祉の分野における人手不足の解消に取り組めます。

【農林業の振興】

◇スカイベリーをはじめとする**本県産農産物のブランド力強化**や**園芸大国とちぎづくり**、**農産物の輸出促進**、**新たな主力品目の生産拡大**などにより、本県農業が力強く、魅力ある産業へ発展するための支援を行います。

◇議員提案により制定された「**栃木県県産木材利用促進条例**」の施行や「**とちぎの元気な森づくり県民税**」の延長を踏まえて、とちぎの健全な森づくりを推進し、生産から消費までの連携強化、公共施設、

住宅等への**とちぎ材の需要拡大・利用促進**、高性能林業機械、木材加工流通施設等の整備支援に努め、本県林業・木材産業の成長産業化を図ります。

◇**農林業における後継者育成**や、新規参入も含めた幅広い**就業支援**などにより、意欲ある就業者を確保し、さらには野生鳥獣被害対策の推進を図ります。

【教育・子育て環境の充実】

◇小学校での 35 人学級の推進等による**本県独自の少人数教育の推進**、教員の資質向上・適正配置、県立学校施設長寿命化など、ソフト、ハード両面における学習環境を整備するとともに、学校教育活動における安全確保・危機管理を徹底するとともに、未来を担う子どもたちの学力向上と教育の充実を図ります。

◇結婚支援の更なる充実強化、待機児童の解消等に向けた保育所、認定こども園等の整備・運営支援、子どもの居場所づくりなどにより、とちぎで安心して結婚や妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援体制等の整備を着実に進めます。

◇10 月から施行される**幼児教育・保育の無償化**を踏まえ、幼児教育における質の向上と特別支援教育の充実を図るため、幼稚園等に対する支援を強化します。

自由民主党は、先人が培ってきた素晴らしい文化や規範意識、相手を敬い思いやる心など、日本の良さを大切にしています。先人に学びつつ現在を生きる人々の声を聴き、そして新たな考えを積極的に取り入れていく。

“変える力”と“守る誇り”。そのことが責任ある未来を創ることになると考えています。

県民の皆様には、私たち「とちぎ自民党議員会」の活動にご理解とご協力を賜り、あわせてご意見やご提案をお寄せくださいますようお願い申し上げます。